



鶺鴒まちづくりだより

発行 鶺鴒まちづくり協議会（鶺鴒公民館内）

花いっぱい運動のお知らせ

- 【日 時】11月15日（日）午前9時～11時 ※小雨決行
 【集合場所】星合・五主1号線、漁協のり集荷場前広場
 【内 容】ピオラ・パンジー(600株)の植付けと草引き清掃作業
 【持ち物】シャベル、草刈かま等

たくさんのご参加をお待ちしています！



鶺鴒地区敬老会

健康福祉部会

9月13日（日）に、鶺鴒地区在住の75歳以上の方277名中、男性18名、女性58名、計76名が出席し、初めて「鶺鴒地区敬老会」が開催されました。

美しい音色の大正琴、健康体操、迫力のある響座いなせ組による和太鼓演奏で、楽しい一日であったと皆様から喜びの声をいただきました。また、鶺鴒小学校のご厚意によりランチルームで昼食を楽しくいただくことができました。最後には、参加者全体と各地区の記念撮影をしました。

この「鶺鴒地区敬老会」が少しでも参加された方の癒しとなっていただけたら幸いです。皆様のご協力により無事に終わることができ、スタッフ一同感謝しております。

健康福祉部会長 丹保 輝雄



鶺鴒地区防災訓練



9月26日（土）に鶺鴒地区防災訓練を実施しました。今年は、鶺鴒小学校の児童、保護者、住民の方々（参加者272名）が一丸となって、小学校の屋上への避難訓練を行いました。

その後、初期消火、簡易担架作成と搬送、煙体験、放水訓練の4つを松坂消防署の方の指導で行われました。また、小学1、2年生の児童は消防自動車、救急車の見学や煙体験を行っていただきました。小学3年生の児童による防災マップの発表は、自分たちで災害時に役立つ地区の地図を作り、参加者の前で発表されたことは、防災に対して強い危機意識の現れだと感じました。

このように、日頃から防災のことを考え検討しておくことがとても重要であると思います。今後も防災訓練を実施しますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

防災防犯部会長 萩原 伸



真夏の祭典～鵜七夕まつりの開催～



8月7日(金)、鵜地区伝統行事の「鵜七夕まつり」が盛大に開催されました。鵜小学校児童による織姫、彦星が鵜橋の上で年に一度の『再会』を果たし、大勢の方々に祝福されました。

「鵜七夕まつり」は、星合町の波低神社で祈禱し、織姫班は小舟江町・笠松町方面を、彦星班は五主町・三雲ニュータウン・五主団地を「鵜鳥みこし」と共に練り歩き、各神社に参拝するという鵜全地域で行う行事です。



開催におきまして、織姫・彦星のお二人、祝福にお越しいただいた多くの地区内外の皆様、みこしを担いでいただいた小学生及び自治会の方、七夕笹飾りなど提供していただいた方、すべての皆様にご尽力を賜りましたことを深く感謝いたします。今後もこの伝統文化の催しを鵜地区の皆様方と共に、地域の伝統行事として継承していきます。

なお、日が暮れてからの鵜橋のイルミネーションは、色鮮やかでとても、とてもきれいだと感じました。来年ぜひご覧ください！

収穫祭の開催～地域のふれあい～



10月3日(土)、晴天の秋らしい気候の中、「鵜地区収穫祭」が開催されました。来場者は300人を超え、「軽トラ市」では地元農産物の販売、「ほくほく焼き芋」及び収穫祭の目玉である「鵜大鍋煮込み汁・新米おにぎり」の振舞いは大盛況でした。テントの中で食べながら、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。ご来場いただいた皆様、農産物をご提供いただきました方々に深くお礼申し上げます。

歴史文化部会長 伊藤 則秋



木工教室



8月22日(土)、公民館、青少年育成部会共催にて、鵜小学校図工室で木工教室を開催しました。児童15名が参加し、椅子、スリッパ立て、本ラック、棚の制作をまちづくり協議会員と共に行いました。ヤスリがけや釘打ちなどの組み立て作業に取り組み、物作りの楽しさ・大切さを学び、有意義な時間を過ごしました。また、作品を活用し、夏休みの体験として思い出してください。



稲刈り・脱穀作業体験



9月3日(木)、笠松環境部会、営農組合の協力で、5、6年生の授業の一環として稲刈り体験を行いました。4月に植えた稲も大きく実り、一人ひとりが鎌で足元の悪い中、稲を刈り取る体験をし、農作業の大変さを感じていました。また、10月2日(金)、鵜小学校のグラウンドにて、脱穀機、とうみ等の昔の農機具を体験し、稲から米になる過程の大切さを学びました。給食が楽しみです。

青少年育成部会長 田中 正幸